

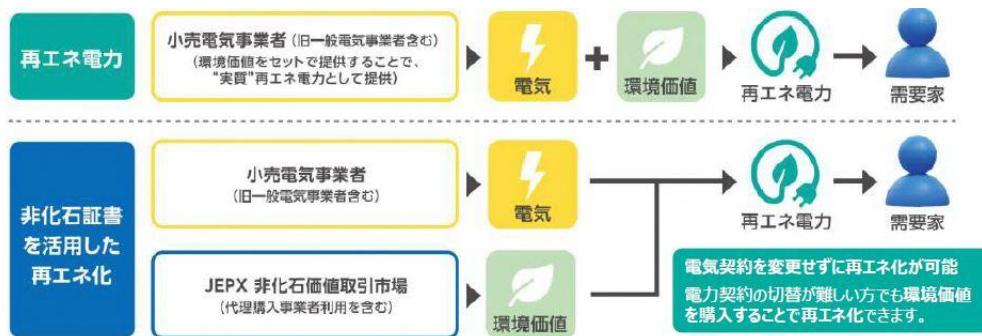
## 共同購入で再エネ調達を手軽に ～今年度の「非化石証書共同購入プロジェクト」の募集を開始～

■京都府では、府内事業者や市町村等が温室効果ガス削減の手段として、安価・簡易に再エネ価値取引市場※<sup>1</sup>から「非化石証書※<sup>2</sup>」を購入できるよう、共同購入プロジェクトを昨年度に引き続き実施します。（昨年度は112t-CO<sub>2</sub>相当の二酸化炭素を削減）

■6月16日から購入希望者を募集しますので、周知をお願いします。

※1 各自治体や企業等が温室効果ガス排出削減に取り組むにあたり、省エネ推進や再生可能エネルギー導入だけでは限界があるため、「再エネ価値の調達」という新たな手段を提供するために経済産業省が2022年に創設した市場。

※2 非化石電源（化石燃料を使用しない発電方法）で発電した電気から、二酸化炭素を排出しないという「再エネ価値」を取り出して、証書の形にて売買を可能にしたもの。再エネ価値取引市場から非化石証書を購入することで、使用電力の再エネ化が可能となる。



### 1 プロジェクト概要

本プロジェクトは、省エネルギーの推進や再生可能エネルギーの導入だけでは不足する温室効果ガス削減の手段として、府内の事業者や市町村等が「非化石証書」を共同で購入することにより、“安価かつ簡易に”調達できるようにするものです。

#### 【対象者】

- ・京都府内に事業所を有する事業者
- ・京都府内の市町村 等

#### 【募集期間】

- ・第1回：2026年6月16日（火）～2026年7月31日（金）
- ・第2回：2026年6月16日（火）～2026年10月30日（金）
- ・第3回：2026年6月16日（火）～2027年1月29日（金）
- ・第4回：2026年6月16日（火）～2027年4月30日（金）

#### 【申込先】

- ・非化石証書共同購入プロジェクト事務局（株式会社エナジーバンク※）  
非化石証書共同購入プロジェクト専用 WEB ページ  
URL：<https://www.enerbank.co.jp/kyoto-pref/>

※ 株式会社エナジーバンク（共同創業者 代表取締役：佐藤 丞吾・村中 健一、本社：東京都千代田区）は、本プロジェクトの実施にあたり、京都府が公募により選定

（次頁あり）

## 【WEB 説明会】

(日程)

- ・2026年7月7日(火) 14時～
- ・2026年9月16日(水) 14時～
- ・2026年12月16日(水) 14時～
- ・2027年3月17日(水) 14時～

(参加方法) 以下リンクの申込フォームから参加申込

URL : <https://form.run/@kyoto-pref-joint>

## 【プロジェクト概要図】



## 2 本プロジェクトに参画するメリット

- ・非化石証書の導入は環境配慮企業として、PR や温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度、国際的なイニシアティブ (SBT、CDP、RE100 等) への活用が可能
- ・再エネを導入しがたい方、電力契約の切替が難しいテナント事業者などでも、再エネ化に取り組むことが可能
- ・非化石証書の購入量を調整することで、再エネ比率を任意に決定することが可能
- ・再エネの電源や産地の指定が可能
- ・現時点では、非化石証書の共同購入により、小売電気事業者を通じた再エネ電力の購入よりも安価に再エネ電力を調達できる可能性がある

(参考：これまでの共同購入実績について)

2023年度から共同購入事業を実施しており、説明会への参加や見積書の取得等、累計95事業者が非化石証書購入を検討。2025年度は2事業者、2市が非化石証書を購入し、合計112t-CO<sub>2</sub>相当<sup>\*</sup>の二酸化炭素削減につながりました。

※ 2025年度報告用全国平均係数0.000423t-CO<sub>2</sub>/kWhを用いて計算

### 【本報道発表に関するお問合せ】

総合政策環境部脱炭素社会推進課 課長 原 TEL 075-414-4701  
参事 岡山 TEL 075-414-4286

